

一時保護所職員Ⅰ

日程 令和5年7月28日（金）、7月31日（月）【2日間】

対象 子ども家庭福祉・母子保健等に携わる職員【定員75名】

一時保護所に勤務する職員、一時保護所で勤務を予定している職員ほか、管理職、児童相談所事務、児童福祉司、児童心理司、医師、弁護士などご参加ください。

ねらい 一時保護所運営に求められる知識・スキルを身につけると共に、子どもの権利に配慮しながら行動観察・アセスメントを行い、子どもの課題や潜在的ニーズの把握、他職種・他機関との連携に基づく子どもに対する的確な対応・ケア等ができる実践的能力の向上を図る。

場所 特別区職員研修所（千代田区九段北1-1-4 東京区政会館別館）

カリキュラム

日程	教科目・講師名（敬称略）
7月28日（金）	9:00～12:30 子どもの支援の基本Ⅰ【講義・演習】 特段の配慮が必要な児童への支援にあたり、その背景を理解し対応するためのアセスメントの知識や安全・安心の確保について、事例を通して学びます。 【講師】 国立武蔵野学院附属 人材育成センター 研修課 職員
	13:30～17:00 子どもの支援の基本Ⅱ【講義・演習】 幼児から青年期への発達の道すじとそれぞれの発達段階ごとの特性を理解し、発達課題や不適切な養育を受けた子どもへの対応について、演習を通して学びます。 【講師】 北里大学大学院 医療系研究科 発達精神医学 教授 水島 栄
7月31日（月）	9:00～17:00（1時間の昼休憩を含みます） 特別区児童相談所一時保護所の現状報告とグループ討議 4つのテーマについて、特別区児童相談所一時保護所の現状報告を受け、グループ討議を行います。演習を通して、児童の安全と権利を守る一時保護所のあり方を考えます。 ○ 想定しているテーマ ①「アドミッション（一時保護および直後の支援）での工夫」 ②「子どもの意見を尊重する支援」 ③「集団活動と個別指導の実際」 ④「職員間のコミュニケーション（シフト勤務の中の工夫）」 【講師（ファシリテータ）】 江戸川区児童相談所 一時保護課長